

8-5-2 情報新技術専門委員会

1. 主な活動の記録

(1) 委員会開催

- 専門委員会開催：5回（うち新技術にかかる訪問調査2回：ブイキューブロボティクス社及びルーチェサーチ社）
- WEBセミナー配信：1回（情報セキュリティ講習会：情報セキュリティ専門委員会主催）

(2) 活動の目的

建設コンサルタント技術者として、インフラ整備分野（日常業務遂行分野含む）や新たな業務形態等に活用が期待できるITに関する先端技術をリサーチし、その活用について研究すると共に協会員に情報提供を行う。

(3) 主な内容

a) 情報新技術のリサーチ

情報新技術にかかるテーマとしてドローン技術に着目し、下記2点に着目したリサーチを実施した。

- ① 橋梁点検や写真測量など業務における使用事例
- ② ドローンとの組み合わせにより新しい活用が期待できるツール・デバイス（全天球イメージデバイス、カメラ・レーザスキャンなど）
本リサーチにおいて、同技術を活用したサービス・ソリューションを提供する民間企業への訪問調査を2回開催し、ドローンによる現場空撮情報を遠隔地にある複数の会議室で共有するサービスや、ドローンに搭載した3Dレーザスキャナーによる計測データを用いたデータ可視化と3Dプリンタによる地形モデル作成等の新技術等について調査を実施した。

b) セミナーのWEB配信

建設コンサルタント業界において技術者の技術力向上は重要な課題であり、CPDの継続教育は必須のものとなっている。しかしながら協会の主催するCPDに対応した講習会の開催場所は、本部・支部の所在地周辺で開催されるものがほとんどであり、地方の会員との受講

のしやすさに格差が生じている状況である。

以上のような状況を踏まえ、今年度は一昨年に続き、情報セキュリティ専門委員会が主催する情報セキュリティ講習会（関東支部）をインターネット配信するWEBセミナーを主催した（平成28年6月16日開催）。本セミナーにおいては、全国から303名の申込があり、延べ279名が受講した。

また、同セミナーの様子については、別途、録画映像を3カ月間の期間限定で協会ホームページにて配信し、500名ほどの視聴があった。

c) 委員会活動のクラウド活用

委員会活動のスケジュール調整、資料の共有、議事録、意見交換などをサイボウズLiveを使用して効率的に実施した。

2. 次年度の活動について

来年度は、ドローン技術にかかるリサーチを継続する他、建設情報に関連した情報技術の動向調査などを継続的に実施し、有益な情報であれば会員に情報をフィードバックする予定である。

（情報新技術専門委員会委員長 佐々木 晋）